

厳しいトレーニングを経た中田英寿が、ツアー29勝を誇るプロゴルファーと1対1の真剣勝負

「デザートゴルフ」アンバサダー **中田英寿 VS** プロゴルファー **片山晋呉**

中田氏「楽しむためだけにスポーツはしない。片山プロに一泡吹かせたい！」

片山氏「中田さんにゴルフに興味を持ってもらって感謝。マッチプレーを通してゴルフの魅力を伝えたい。」

【日 時】： 2016年5月16日(月) 13:30~14:15

【場 所】： DESCENTE SHOP TOKYO (東京都渋谷区神宮前 1-14-33)

【ゲスト】： 中田英寿(「デザートゴルフ」アンバサダー)、片山晋呉(プロゴルファー)、谷将貴(ゴルフツアープロコーチ) 他



株式会社デザート(代表取締役社長 石本 雅敏)は、同社のゴルフカテゴリーとして展開するプレミアムアスリートゴルフウェア「デザートゴルフ」アンバサダーの中田英寿氏と、現役プロゴルファーである片山晋呉氏による「中田英寿×片山晋呉 ゴルフマッチプレー対決」(以降、「ゴルフマッチプレー対決」)を、2016年7月に開催することを決定いたしました。本「ゴルフマッチプレー対決」は、「ネスレインビテーション 日本プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯」とのコラボレーションで、トーナメントコースである恵庭カントリー倶楽部で実施されます。

この開催に先駆け、中田英寿氏と片山晋呉氏、中田氏のゴルフコーチを務め、数多くのプロゴルファーを指導してきた谷将貴氏を招いた「ゴルフマッチプレー対決」発表会を、5月16日(月)13時30分よりDESCENTE SHOP TOKYO(東京都渋谷区)にて実施いたしました。

冒頭、デザートゴルフ GBM マネージャー武市より、「デザートゴルフ」の取り組みについて、紹介をさせていただきました。その後、中田氏が登場。2014年11月から1年半、本格的なゴルフトレーニングを行ってきた中田氏はゴルフに真剣に臨む中で「当初、自分にとって振りやすいスイングときれいなスイング、どちらで練習を進めるか谷コーチと相談をしていく中で、やはりハイレベルなゴルファーは、スイングがきれいであるという共通点に気付き、後者を磨こうと思いました。最初は慣れないこともあり違和感がありましたが、トレーニングを積み重ね、徐々に思い通りのショットが打てるようになりました。」と自身の技術が上達したエピソードを語りました。また「ゴルフクラブの中では、特にアイアンが重宝しています。現役プロサッカー選手だった頃、最も重要視していたキックは、正確なボールを蹴られるインサイドキックでした。ゴルフでも、アイアンで正確なショットを積み重ねる事を意識しています。」とサッカーとの共通点も語りました。同氏を1年半に渡って指導してきた谷コーチは「中田さんは身体能力が非常に高いです。この素質を生かすために、ベースになる技術の向上を特に考えたメニューを組みました。結果、トレーニング当初と比較すると、見違えるように上達しました。」とコメント。まるで現役プロゴルファーとコーチのような掛け合いを見せました。

本会の中で、中田氏が「ゴルフマッチプレー対決」の相手として、ツアー通算29勝を誇り、国内ツアー永久シード選手である、現役プロゴルファーの片山晋呉氏に挑む事が発表された後、片山氏本人が登場。中田氏はこの真剣勝負に向け、谷コーチと共にハワイで合宿を行った事を述べ「スポーツをやるからには、単に楽しむためだけにプレーをすることは不会です。プロと対決をしても、何かできるかもしれない、というところを目指すことが大事だと思います。」と意気込みを伝えると片山氏は「中田さんとこのような対決が実現するとは思っていませんでした。新たな世界への扉を開いてきた中田さんに、大会意義に賛同いただき、感謝しています。」

マッチプレー形式という、全てのプレーが勝敗に直結するような、真剣勝負で対戦が実現して嬉しいです。」と返し、共にこの試合に懸ける想いを語りました。

2016年7月に実施される「ネスレインビテーション ナショナル 日本プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯」とのコラボレーションによる、本「ゴルフマッチプレー対決」。今回の挑戦について中田氏は「“ネスレマッチプレーレクサス杯”のように、日本一の賞金が用意された大会は、上のレベルを目指す人間には必要なものです。こういった大会を片山選手と一緒に考えることで、グローバルな視点で競技レベルの向上を考えられる選手が育てられていくと思います。」と“世界で活躍するゴルファーを支援する”という本大会の意義に賛同し、実施に至った経緯を説明。片山氏は「この大会を開催する上で一番大切にしている想いは、国内選手の海外挑戦を手助けする、ということです。トレーナーやコーチの帯同費を気にすることなく、ベストコンディションでグローバルな舞台に挑むために賞金を使ってほしいですね。」と大会に懸ける思い熱く語りました。

本会の最後に、あらためて意気込みを聞かれた中田氏は、「相手に合わせるというよりも、“これだけは負けない”という武器を作っておけるように準備をしたいですね。自分が何をできるかということに重要視し、どうすれば一泡吹かせられるか、考え抜きたいです。」と、谷コーチと共に特訓中の秘策について語り、グローバルで活躍する両者の熱いクロストークを締めました。

【質疑応答】

Q : 中田さんに質問です。今回、プロゴルファーという格上の相手との対戦です。番狂わせを起こす上で、どのような準備が必要になるか教えてください。

中田英寿氏 : 相手に合わせるというよりも、自分が何をできるかということに重要視したいです。片山選手のプレーを見て学ぶ気を持ちつつも、「これだけは負けない」という武器を作っておけるように準備をしたいですね。

Q : 片山選手に質問です。中田さんの挑戦を受ける中で、技術やメンタル等、脅威に感じる点はどこですか？

片山晋呉氏 : スイングのスピードは異常なほど早いですね。もしも全力で振れば、僕より早いかもしれません。後はゴルフ特有の足の使い方をもう少し習得したら、さらにハイレベルなゴルフになると思います。
ただ、先ほどご自身でもおっしゃっていたように、当初はゴルフを拒否されていた中田さんが、今はのめり込んでいる、こういった方やエピソードが増えることで、ゴルフの魅力が広がると嬉しいです。

Q : 中田さんに質問です。1年半に及ぶゴルフのトレーニングを通じ、ゴルフのどのような点を楽しんでいるようになりましたか？

中田英寿氏 : 実はゴルフを楽しんでいるようになったのは最近です。先日ハワイ合宿を行った時に、イメージ通りのショットが少しずつ増えるようになりました。そうすると、プレー以外のものに目を向ける余裕ができて、自然に囲まれたコースを歩く気持ちよさを感じられるようになりました。こうやってゴルフの魅力を実感する人が増えていくのでしょね。また僕の場合はゴルフで自分と向き合う中で、個人スポーツのように自分ひとりで完結する競技の方が向いているのかな、と思うこともありました。

■デサントゴルフ オフィシャルブランドサイト「HIDETOSHI NAKATA SWING TIMELINE」

<http://descentegolf.jp/timeline/>

開催概要

- ◆名称 : 「中田英寿×片山晋呉 ゴルフマッチプレー対決」発表会
- ◆日時 : 2016年5月16日(月) 13:30~14:15
- ◆場所 : DESCENTE SHOP TOKYO (東京都渋谷区神宮前 1-14-33)
- ◆出演者 : 中田 英寿 (「デサントゴルフ」アンバサダー)
片山 晋呉 (プロゴルファー)
谷 将貴 (ゴルフツアープロコーチ)
武市 一 (株式会社デサント デサントゴルフ GBM マネージャー)

- ◆内容 : 13:00 メディア受付開始
13:30 オープニング
13:35 デサントゴルフの取り組みについて紹介
13:45 中田氏登壇 (谷コーチを交えたトーク)
13:50 片山プロ登壇 (中田氏、谷コーチ、片山プロによるトーク)
14:05 エキシビジョンマッチ概要説明
14:10 質疑応答
14:15 終了

中田英寿 VS 片山晋呉「エキシビジョンマッチ」実施概要

試 合 名 称	「中田英寿×片山晋呉 ゴルフマッチプレー対決」
出 場 選 手	中田英寿（「デザートゴルフ」アンバサダー） 片山晋呉（ネスレインビテーションル 日本プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯 ホストプロ／プロゴルファー）
開 催 コ ー ス	恵庭カントリー倶楽部 〒061-1422 北海道恵庭市盤尻53-2
開 催 日 時	2016年7月上旬
競 技 方 法	マッチプレー形式
競 技 規 則	2016年日本ゴルフ協会競技規則、日本プロゴルフ協会競技の条件及びローカル ルール、ならびに大会特別競技規則を適用する
備 考	「中田英寿×片山晋呉 ゴルフマッチプレー対決」は2016年7月に実施される「ネスレインビ テーションル 日本プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯」とのコラボレーション
視 聴 方 法	下記サイトにて7月下旬より公開を予定しております。（公開日未定） デザートゴルフ オフィシャルブランドサイト「HIDETOSHI NAKATA SWING TIMELINE」 http://descentegolf.jp/timeline/ ネスレインビテーションル 日本プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯 大会公サイト http://nestle.jp/entertain/golf_matchplay/index.php

中田英寿プロフィール（1977年1月22日生まれ）

山梨県甲府市生まれ。山梨県立韮崎高校卒業後、Jリーグ ベルマーレ平塚（現湘南ベルマーレ）に入団。オリンピック日本代表に最年少で選出され、数々のオリンピック、ワールドカップへの出場を果たした。

選手を引退後、2008年、「なにかできること、ひとつ。」を目的とし「TAKE ACTION!2008 +1」キャンペーンを立ち上げ、「+1 TANZAKU」や「+1 FOOTBALL MATCH」を実現させた。

2009年1月、一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION を設立。また、観光庁アドバイザー・ボードのメンバーに就任。

2010年、一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION の主催で伝統文化・工芸などを支援するプロジェクト「REVALUE NIPPON PROJECT」をスタート。

2014年11月には、スポーツアパレルブランド『デザート』のゴルフカテゴリー「デザートゴルフ」ブランドアンバサダーに就任。プロのゴルフコーチの下で、本格的なトレーニングを積んでいる。



片山晋呉プロフィール（1973年1月31日生まれ）

日本大学3年時の1993年には『日本オープン』3位、グローイング競技（現チャレンジ競技）の『水戸グリーンオープン』優勝などアマ33勝のタイトルを獲得。

初シード獲得はプロ転向後3年目の1997年。翌年8月の『サンコーグランドサマー』では初優勝を飾った。

2000年に初の年間5勝を挙げて賞金王に輝き、2004年、2005年、2006年、と賞金王を重ね、2007年の『日本ゴルフツアー選手権』で日本タイトル4冠も達成した。

2008年『日本オープン』でツアー25勝に到達し史上7人目の永久シード選手となり、2008年度の賞金王にも輝く。

2001年『全米プロ』では2日目に首位に並ぶなどして4位に入り、2009年には『マスターズ』でも4位に食い込んでいる。

2013年の『コカ・コーラ東海クラシック』で5年ぶりの優勝。

2014年は『カシオワールドオープン』で最終日に65をマークして4位から逆転。

2015年は『三井住友太平洋 VISA マスターズ』優勝とツアー通算29勝目を挙げた。

